

2023年3月7日

各 位

日産化学の「prevelex® CC1」が他家 iPS 細胞由来心筋球の製造に貢献
～Heartseed が iPS 細胞を用いた心筋再生治療薬（HS-001）の
第 I/II 相 LAPiS 試験における 1 例目の移植成功を発表～

日産化学株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 取締役社長：八木晋介、以下「当社」）は、Heartseed 株式会社（本社：東京都新宿区 代表取締役社長：福田恵一、以下「Heartseed」）に、Heartseed が iPS 細胞由来心筋球を製造するための材料「prevelex® CC1」を提供していることをお知らせいたします。

Heartseed は、2023 年 2 月 10 日に、虚血性心疾患に伴う重症心不全を対象とする他家 iPS 細胞由来心筋球（開発番号：HS-001*）の国内第 I/II 相治験（LAPiS 試験）における 1 例目の移植成功を発表しましたが、同治験のための他家 iPS 細胞由来心筋球の製造において当社の「prevelex® CC1」が用いられました。

*HS-001：HS-001 は、他家 iPS 細胞から心室筋を高純度で作製し、生着率を高めるために球状の塊（微小組織）にした Heartseed の治験品であり、未承認の製剤です。

当社で開発した「prevelex®」シリーズは、試験研究から臨床応用に適応可能な、生体物質付着防止コーティング材です。

Heartseed の治験のための他家 iPS 細胞由来心筋球 HS-001 の製造に用いられた「prevelex® CC1」は、再生医療分野の製造プロセス用資材として品質および安全性を確保した材料で、細胞に対しての接着抑制効果が高く、スフェロイド形成用途に使用可能です。

今後も当社は、Heartseed と連携し、両社の持つノウハウや技術を最大限に生かし、Heartseed が目指す HS-001 の量産に向けた技術開発に取り組んでまいります。

日産化学について

「社会が求める価値を提供し、地球環境の保護、人類の生存と発展に貢献する」という企業理念のもと、これまで培ってきたコア技術を駆使し、新製品の開発、新事業の創出にまい進しています。企画本部では、情報通信分野、環境エネルギー分野、ヘルスケア分野において当社の将来の柱となる新材料・新事業を創出することをミッションとしています。独自性の高い新規シーズの特性を明らかにしながら、市場ニーズを捉え、顧客ニーズに合う新材料の実需化を進めております。詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.nissanchem.co.jp/>

Heartseed について

Heartseed は慶應義塾大学医学部循環器内科福田研究室のシード技術の事業化による心筋再生医療の実現化を目指して、2015 年に設立されたバイオベンチャーです。iPS 細胞から高純度の心室型心筋細胞を作製する技術、移植技術や iPS 細胞の作製方法など、心筋再生医療の普及に必要な多数の独自技術を有しています。これまでに多数の賞を受賞しています。 <https://heartseed.jp/index.html>

<関連サイト>

prevelex® CC1 https://www.nissanchem.co.jp/products/advance/pdf/prevelex_cc1.pdf

Heartseed からのリリース <https://heartseed.jp/news/heartseedipshs-001-iiilapis1.html>

以上

| |
|--|
| 本件に関するお問い合わせ先 |
| 日産化学株式会社 経営企画部 広報室 (東京都中央区日本橋 2-5-1 日本橋高島屋三井ビルディング) |
| TEL:03-4463-8123 |
| E-mail: pr_cpd@nissanchem.co.jp |